

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

30年2月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	76,172	76,172	212,959	212,959	30,272	127,411	8,495	2.52	2.52	1.67	1.67
19歳以下	1,208	7,640	3,633	21,378	432	1,895	90	2.80	17.69	1.92	11.28
20～24歳	7,321	8,507	19,752	24,032	2,660	10,371	621	2.75	3.20	1.90	2.32
25～29歳	10,578	8,424	29,489	23,848	3,816	15,458	872	2.77	2.21	1.91	1.54
30～34歳	8,765	8,096	25,214	22,949	3,150	13,335	793	2.78	2.57	1.89	1.72
35～39歳	7,260	7,318	20,951	20,492	2,727	11,665	718	2.66	2.68	1.80	1.76
40～44歳	7,746	6,800	22,042	18,880	3,148	13,524	1,018	2.46	2.16	1.63	1.40
45～49歳	8,083	6,419	23,115	17,764	3,527	15,266	1,130	2.29	1.82	1.51	1.16
50～54歳	6,839	6,337	19,219	17,537	3,035	12,920	981	2.25	2.09	1.49	1.36
55～59歳	5,561	6,329	16,251	17,518	2,378	10,684	826	2.34	2.66	1.52	1.64
60～64歳	5,331	5,447	15,334	15,076	2,364	10,435	728	2.26	2.30	1.47	1.44
65歳以上	7,480	4,855	17,959	13,485	3,035	11,858	718	2.46	1.60	1.51	1.14

年齢計	76,172	76,172	212,959	212,959	30,272	127,411	8,495	2.52	2.52	1.67	1.67
24歳以下	8,529	16,147	23,385	45,410	3,092	12,266	711	2.76	5.22	1.91	3.70
25～34歳	19,343	16,520	54,703	46,797	6,966	28,793	1,665	2.78	2.37	1.90	1.63
35～44歳	15,006	14,118	42,993	39,372	5,875	25,189	1,736	2.55	2.40	1.71	1.56
45～54歳	14,922	12,756	42,334	35,301	6,562	28,186	2,111	2.27	1.94	1.50	1.25
55歳以上	18,372	16,631	49,544	46,079	7,777	32,977	2,272	2.36	2.14	1.50	1.40

年齢計	76,172	76,172	212,959	212,959	30,272	127,411	8,495	2.52	2.52	1.67	1.67
44歳以下	42,878	46,785	121,081	131,579	15,933	66,248	4,112	2.69	2.94	1.83	1.99
45歳以上	33,294	29,387	91,878	81,380	14,339	61,163	4,383	2.32	2.05	1.50	1.33

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。